



## 交通安全標語で快挙

長野県交通安全教育支援センターで募集した「ぼくたちわたしたちの交通安全宣言」の標語に八幡小学校の2人の作品が優秀賞に選ばれました。長野県下の学校から応募があった数百の標語から優秀賞を2作品選んだら、なんと！2つとも八幡小学校の子どもの標語だったということです。快挙です。標語は次のもので、上半期用が1年生、下半期用が4年生の作品です。

上半期

**わたるとき ピシッとあがるて カッコいい**

下半期

**かぶってね 私のあいぼう ヘルメット**



この標語は来年の上半期と下半期に分かれて、長野県中の小学校に掲示されます。今年度、八幡小学校では今のところ交通事故が1件も起きていません。これは、学校だけでなく、家庭、地域の皆様が交通安全に対する意識を高め、取り組んでいる成果だと思えます。ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

## 地域の皆様にも育てていただく子どもたち

コミュニティースクールは、学校と地域が連携して子どもを育てる取り組みですが、千曲市では学校と地域の保護者や住民が目標を共有し、一体となって子どもたちを育てていく「千曲型コミュニティースクール」に取り組んでいます。内容としては

- 1 学校運営についての意見交換や学校評価、学校支援の方向性決定・調整を行う運営委員会での協議
- 2 学校支援ボランティア



の2つです。1の運営委員会は本校では「八幡っ子委員会小委員会」とし、年間2回地域の代表の方に来ていただき、行いました。2月10日には授業参観をしていただくとともに、子どもたちの現状や願う子ども像について、意見交換をしていただきました。

2の学校支援ボランティアについては、学習支援、環境支援、ふるさと学習への協力などの形で継続的に支援をいただいています。その様子を裏面で紹介します。



地域の方との草取り（3回）おそうじボランティア（13回）の様子です。敷地や校舎が広く、手が行き届かないところがきれいになりました。子どもたちとの触れ合いも大切にしています。



算数の授業支援です。子どもにさりげなく寄り添って個別に支援いただいています。他に水泳や習字などでもお世話になっており、のべ100回以上です。学校の教員以外の方がいらっしゃることで、子どもたちの意欲が高まり、個別の支援により理解も進んでいます。



5年生の米作り、6年生の菊の栽培では、豊かな経験を生かして教えてくださいました。



八幡公民館の企画によるしめ縄教室、書きぞめ教室、八幡っ子教室の様子です。



学校支援ボランティアの様子は、  
八幡小学校ホームページでも紹介しています。